

平成23年度 呉市地域公共交通協議会事業報告  
 【呉市地域公共交通総合連携計画に基づく事業】

事業名	音戸渡船維持・支援事業
対象地区	呉市音戸地区・警固屋地区
事業概要	<p>音戸渡船は、300年もの歴史を有するとされ、周辺住民の日常生活に欠かせない公共交通機関でありながらも、近年では存続すら危ぶまれる状況となっている。</p> <p>このため、平成21年度及び平成22年度において、地元まちづくり協議会が主体となり、音戸渡船の今後のあるべき姿を明確化するとともに、当面の維持・支援策等についての検討を重ね、広報・周知策やイベントとの連携等、利用促進策を中心とした事業を展開し、一定の効果を収めてきた。</p> <p>平成23年度においては、これら地元主体による事業効果をさらに高めるとともに、利用者の利便性向上と利用促進等につなげるため、音戸渡船と路線バスとの交通結節点である警固屋地区側に、渡船利用者及びバス等の乗継利用者のための公衆便所の整備を行った。</p>
事業内容	公衆便所の整備
事業費	5,943,000円（うち、国庫補助額 2,565,000円）

## 【完成写真】



## 【整備概要】

- 整備箇所  
呉市警固屋8丁目8番地内  
（音戸渡船口（警固屋側））
- 構造・規模  
鉄筋コンクリート造  
平屋建  
床面積6.86㎡
- 設備  
多目的トイレ（1）  
小便器（1）  
ベビーシート

